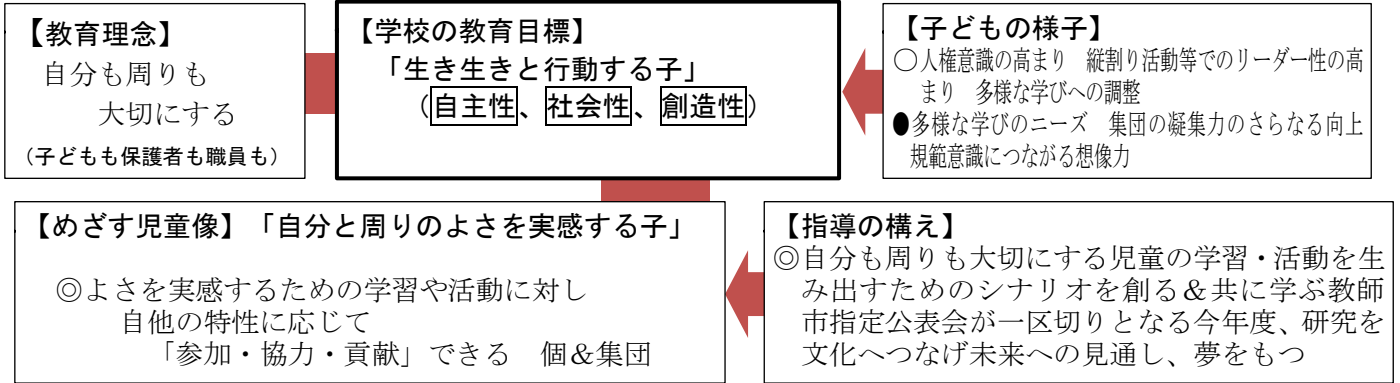


令和7年度 白鳥小学校 学校経営方針



【折に触れ確認したい意識】
 授業・特別活動・遊びなどで、伝える相手や目的がはっきりして、場面や方法が実態に合っていて、伝わったこと確かめることができる歩みかどうか。これができるれば、人の言うことや気持ちがわかって、寄り添い優しくでき、トラブルや課題も解決できる人になれる。

【育てる内容】 ◎誠実さ (自主性) ◎思いやり (社会性) ◎工夫表現 (創造性)	【指導の重点】 ・児童が当事者意識で願い、思考・判断し、実行・検証できるようにする。 ・個や集団の特性やニーズに応じた場と方途を設定する。 ・「参加」「協力」「貢献」のよさ・楽しさを伝え合う。
--	--

【活動の段階と活動内容】

【第1ステージ】 ・自分、仲間、先生との生活を楽しみ、所属感に浸る。	【第2ステージ】 ・願い→思考→決定→実践→検証を経験し達成感に浸る。	【第3ステージ】 ・試行錯誤→対話→成功→自覚を経験し充実感に浸る。	【第4ステージ】 ・自分と仲間の成長を自覚し、感謝と決意をもつ。
--	---	--	--

生徒指導

【重点】 自尊感情を高め、当事者意識をもって自ら考え行動する力を身に付ける。

仲間づくり部	学びづくり部
【重点】 集団の一員として、当事者意識をもって集団生活をより楽しくしようと表現できるようにする。 ○学級活動 ◎児童会・委員会活動 ◎学校行事 ◎縦割り活動 ○クラブ活動	【重点】 「学習」ねばり強くやりぬき、みんなと助け合いながら、よく考えてつくり出せるようにする。 ○教科教育 ◎総合的な学習の時間 ○図書館教育 ◎研究推進の集大成
自分づくり部	
【重点】 創造的な活動を支える安心・安全な生活づくりに誠実に取り組めるようにする。〔仲間づくり部と学びづくり部の下支え〕 ◎安全指導 ○健康指導 ○給食指導 ○清掃指導	

特別支援教育

【重点】 人と関わる中で自分を見つめ、相手を受け入れて、共に学ぼうとするようにする。

◎合理的な配慮を要する児童への個別支援 ◎お互いを理解・尊重し合えるための集団指導

地域・保護者との活動

【目的】 学校は「地域とともにある学校づくり」、地域は「子どもを核とした地域づくり」基盤は「郡上学」・学校運営協議会を核としたネットワークの確立 ・保護者も職員も同じ方向を向く PTA活動の工夫

